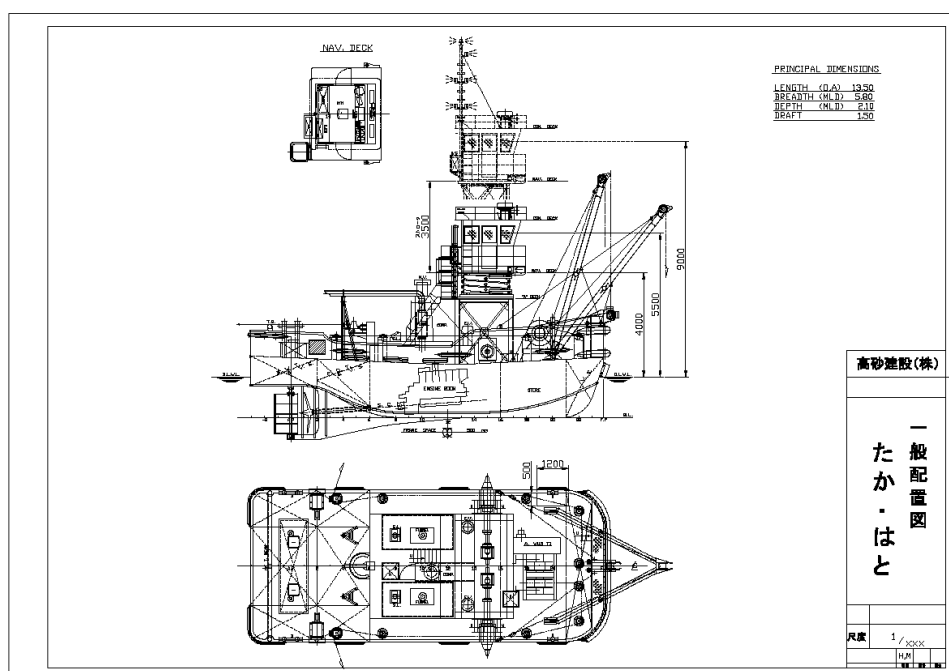


## 特開 2003-026084 昇降装置付操作室を備えた押船

港湾工事に使用する起重機船や浚渫船、浚渫土砂や資材を運搬する土運船や台船は移動の為の推進機を持っていません。それらを移動する際に活躍するのが押船です。押船は書いて字のごとく対象物の後ろ側から押すので当然前方視界が悪くなります。その為、押船はヤグラによって操舵室を高く上げるのが一般的ですが、独船（単独）での航行時に高重心に起因する乗り心地の悪さが問題となっていました。この特許を使用すると、独船時には操舵室を低く、他船を押す場合、対象物の高さに合わせて高く、その押す対象物の高さに合わせて操舵室の高さを変更できるので、独船時の低重心と押航時の好視界を両立する事ができます。



水面上視点を5.5Mから9.0Mの間で自由に変更できます。